



Ainu Museums in Hokkaido

北海道観光の中心地には、
多様なアイヌ文化が点在。

道央エリア

01 札幌市アイヌ文化交流センター (サップロピリカコタン)

札幌市



北の大地に先住し独特の文化を育んできたアイヌ民族の生活や歴史、文化などを学ぶことができる施設です。展示室には伝統衣服や民具など約300点が展示され、実際に手に取って試みる事ができます。野外にはチセ(家屋)を再現。

住所 〒061-2274 札幌市南区小金湯27
TEL 011-596-5961
URL <http://www.city.sapporo.jp/shimin/pirka-kotan/>

時間(最終入場) 8:45~22:00、
展示室と屋外展示エリアは9:00~17:00
休館日(2025年度) 月曜、毎月最終火曜日、祝日、
年末年始(12月29日~1月3日)
アクセス バス停「小金湯」より徒歩約6分、
「札幌市中心部」より車で約40分
料金* 〔展示室〕一般200円、高校生100円、
中学生以下は無料【団体(20名以上)】180円
団体の受入 400名(要事前申請)
ご利用申込方法 電話、メール、FAX
駐車場 普通車/40台、大型車/6台※駐車無料
見学時間 約30分
写真・動画撮影 可能(個人利用目的のみ)
バリアフリー 車いす利用可(スロープ、エレベーター等)
館内情報



※ロッカー無料

★令和7年4月から、入館料が『一般350円、高校生・大学生150円、団体料金(20名以上)300円、中学生以下無料』になります。

02 北海道立アイヌ総合センター

札幌市



アイヌ民族が各地域で実践している文化活動や世界の先住民族に関連する情報を集約し、資料展示室と図書情報資料室、保存実習室の三つの機能を連携させることにより、人と地域、教育や研究機関等の活動と情報の行き交う交差点的な施設です。

住所 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7ビル7階
TEL 011-221-0462
URL <https://www.ainu-assn.or.jp/center.html>

時間(最終入場) 9:00~17:00
休館日(2025年度) 日曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)
アクセス JR「札幌駅」より徒歩約10分
料金 無料
団体の受入 施設規模の関係上、一度に入館可能な人数は10名前後
ご利用申込方法 電話、メール、FAX(要事前連絡)
館内情報



03 北海道博物館

札幌市



「北海道120万年物語」「アイヌ文化の世界」など5つのテーマに沿って北海道の自然、歴史、文化をひも解く博物館。本物の化石や歴史的的文化財など、幅広い年代が楽しめる総合展示のほか、ユニークな企画展やイベントなども行われています。

住所 〒004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌53-2

TEL 011-898-0466

URL <https://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp/>

体験プログラム

総合展示の見どころを25分程度で学芸員がお話しする「グループレクチャー」を実施しています(10名以上の団体が対象です)。希望される場合は必ず1カ月前までに事前にお電話(011-898-0466)でご予約ください。

時間(最終入場)	5~9月/9:30~17:00、10~4月/9:30~16:30 ※入館は30分前まで【最終】5~9月/16:30、10~4月/16:00
休館日(2025年度)	月曜(祝日・振替休日の場合は直後の平日)、臨時休館あり、年末年始(12月29日~1月3日)
アクセス	地下鉄「新さっぽろ駅」・JR「新札幌駅」・JR「森林公園駅」よりバスで「北海道博物館」下車
料金	一般800円、大生300円、中学生以下は無料【団体】(10名以上)一般600円、大・高生200円、小中学校の引率者は無料、高校は生徒10名につき引率者1名が無料
団体の受入 ご利用 申込方法	10名以上(要事前申請) 一般団体専用ダイヤル TEL:011-898-0466 学校団体専用ダイヤル TEL:011-898-0500
駐車場	普通車/105台、大型車/数台※駐車無料、大型車は冬季閉鎖
見学時間	約60~120分
写真・動画撮影	可能
バリアフリー	身障者用駐車場、エレベーター、エスカレーター、スロープ、多目的トイレ、オストメイト、おむつ交換台、授乳室、車椅子貸出

館内情報



04 恵庭市郷土資料館

恵庭市



恵庭の自然や歴史が学べる資料館。国指定史跡のカリンバ遺跡などから出土した縄文時代の漆塗り装身具の展示が充実。アイヌ文化期では遺跡から出土した金属製品を多数展示しています。

住所 〒061-1375 恵庭市南島松157-2

TEL 0123-37-1288

URL https://www.city.eniwa.hokkaido.jp/kurashi/kosodate_kyoiku/eniwashikyodoshiryokan/index.html

時間(最終入場)	9:30~17:00
休館日(2025年度)	月曜(祝日または休日の場合は翌日以降の平日)、毎月最終金曜、年末年始(12月28日~1月3日)
アクセス	JR「恵み野駅」より徒歩31分、JR「島松駅」より徒歩34分、エコバスの場合「恵み野駅(東口)」より10分、「島松駅」より7分(バス停「恵み野東7丁目」より徒歩10分)
料金	無料
団体の受入 ご利用 申込方法	10名以上(要事前申請) 事前にお電話にてお問い合わせの上、団体入館申込書をご提出ください
駐車場	普通車/23台
見学時間	約40分
写真・動画撮影	可能(フラッシュ禁止)
バリアフリー	あり

館内情報



05 北海道立埋蔵文化財センター

江別市



北海道各地の遺跡から発掘された土器や石器、木製品、装身具など約4,000点を展示。「千歳市ママチ遺跡出土土面」「千歳市美々8遺跡出土品」という2つの重要文化財をはじめ、旧石器時代からアイヌ文化期までの貴重な考古資料が見学できます。

住所 〒069-0832 江別市西野幌685-1

TEL 011-386-3231

URL <http://www.domaibun.or.jp/publics/index/18/>

体験プログラム

事前にご連絡をいただき、団体ごとに見学内容、プログラムなどを調整、実施しています。

時間(最終入場)	9:30~16:30
休館日(2025年度)	月曜、一部の祝日と平日、年末年始(12月29日~1月3日)
アクセス	JR「大麻駅」より徒歩約20分、「新さっぽろ駅バスターミナル」よりバスで「くりの木公園前」下車、徒歩約5分
料金	無料
団体の受入 ご利用 申込方法	10名以上(要事前申請) 事前にお電話(011-386-3231)または、メール(mail@domaibun.or.jp)
駐車場	普通車/64台※駐車無料
見学時間	約60分(常設展示見学)
写真・動画撮影	写真撮影可能(個人利用のみ)、動画不可
バリアフリー	点字ブロックによる誘導あり、簡易車いす2台、簡易ベビーカー1台

館内情報



ガイドをご希望される場合は、事前にご連絡をお願いいたします。バックヤードツアーなどご希望の際は、見学時間が必要です。

06 苫小牧市美術博物館

苫小牧市



樽前山と勇払原野の自然と歴史、文化を伝え、未来へ伝える博物館を基本理念に自然史、考古、アイヌ、民俗、歴史、美術に関する資料を展示しています。

住所 〒053-0011 苫小牧市末広町3-9-7
TEL 0144-35-2550
URL <https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>

体験プログラム

展示解説を行います。(要相談)

時間(最終入場)	9:30~17:00【最終】16:30
休館日(2025年度)	月曜(祝日の場合、次の平日)、年末年始(12月29日~1月3日)
アクセス	JR「苫小牧駅」よりタクシーで約10分、バスで約10分、徒歩約20分
料金	一般300円、高大生200円、中学生以下は無料【団体】(10名以上)一般240円、高大生140円、引率者300円※特別展の観覧料は都度定めます
団体の受入	10名以上
ご利用申込方法	事前申請
駐車場	普通車/50台、大型車/5台
見学時間	約60分
写真・動画撮影	常設展示は写真撮影可能(要申請)、動画不可
バリアフリー	車いす貸出(無料)、エレベーターあり
館内情報	

07 軽舞遺跡調査整理事務所(旧軽舞小学校)

厚真町



考古資料や開拓期以降の民俗資料をハンズオン形式で展示しています。出土品では道内最古のカムイノミのルーツなど約1,000年に及ぶアイヌ民族の伝統文化の歴史を学ぶことができます。

住所 〒059-1752 厚真町字軽舞205-2
TEL 0145-28-2733
URL <http://www.town.atsuma.lg.jp/office/reception/education/karumairemains/>

体験プログラム

埋蔵文化財からアイヌ民具、明治以降の郷土資料までほとんどの資料をハンズオン形式で見学することができます。また、事前申し込みにより、発掘調査で出土したアイヌ文化期の金属製品などを保管している「特別収蔵庫」も見学できます。

案内ガイドは、可能な範囲で職員が対応、無料で対応いたします。こちらの情報もあわせてご覧ください。(http://throughme.jp/meguru_atsuma_iseki/)

時間(最終入場)	9:00~17:00【最終】16:30
休館日(2025年度)	土曜・日曜・祝日、12月30日~1月5日
アクセス	「新千歳空港」より車で約45分、日高自動車道「苫東中央IC」より車で約20分、「厚真町市街地」より車で約10分、「むかわ町市街地」より車で約15分
料金	無料
団体の受入	可能(要事前申請)
ご利用申込方法	電話、メール
駐車場	普通車/20台、大型車/4台
見学時間	約60分
写真・動画撮影	可能
バリアフリー	あり
館内情報	

08 しらおいイオル事務所チキサニ

白老町



チキサニとは、アイヌ語でハルニレの木を意味し、アイヌ民族の伝統的生活空間「イオル」を生かした、海・川・山のイオルやミニ体験などの体験交流事業を開催しています(要事前予約)。また、町内の方が制作したアイヌ工芸品の展示見学やアイヌ関連図書・DVDの閲覧も可能です。

住所 〒059-0907 白老町末広町2-6-4
TEL 0144-82-6301
URL

体験プログラム

町内のアイヌ文化サークルや町民が制作したアイヌ工芸品の展示を見学できます。また、アイヌ文化関連図書・DVDの閲覧も可能です。

時間(最終入場)	9:00~16:00【最終】15:45
休館日(2025年度)	月曜(祝日・休日の場合は、次の平日)、年末年始(12月29日~1月3日)
アクセス	JR「白老駅」より徒歩約15分
料金	無料
団体の受入	10名程度(要事前申請)
ご利用申込方法	電話
駐車場	普通車/10台、大型車/1台
見学時間	約15分
写真・動画撮影	可能
バリアフリー	
館内情報	

09 知里幸恵 銀のしずく記念館

登別市



アイヌ語のローマ字表記をより洗練されたものにした『アイヌ神謡集』の著者、知里幸恵(1903-1922)の功績を称える記念館。『アイヌ神謡集』をはじめ、直筆の手紙や日記帳、アイヌ語のノートなどが展示されており、その生涯と業績に触れることができます。

住所 〒059-0465 登別市登別本町2丁目34-7

TEL 0143-83-5666

URL <https://www.ginnoshizuku.com/>

体験プログラム

アイヌ文化に触れ学べる知里森舎の森見学・採集体験〔四季により自然を学べる〕を開催。また、知里幸恵の「神謡集序文」「アイヌ宣言」「幸恵ノート」を学ぶ講座も開催されています。

時間(最終入場)	9:30~16:30【最終】16:00
休館日(2025年度)	火曜(祝祭日を除く)、日曜日(団体・ツアーは事前予約あり)、冬季(12月20日~2月末日)
アクセス	JR「登別駅」より徒歩約15分、都市間高速バスで「登別」下車、徒歩約10分 ※大型車両の進入不可のため、大型バス要事前連絡
料金	一般500円、高校生200円、中学生以下100円、登別市在住者250円【団体】(10名以上)450円、引率者は無料、障がい者割引あり
団体の受入	40名(要事前申請)
ご利用申込方法	電話、メール、FAX
駐車場	普通車/20台、大型車/2台
見学時間	約40分
写真・動画撮影	動画不可
バリアフリー	館内は対応(2階へは階段)
館内情報	

10 ユーカラの里 アイヌ生活資料館(のぼりべつクマ牧場)

登別市



失われつつあるアイヌの貴重な文化遺産を保存し、明治初期の生活様式を忠実に再現している施設。施設内にある生活資料館では、アイヌの生活の知恵がよくわかる生活用具を展示しています。

住所 〒059-0551 登別市登別温泉町224番地

TEL 0143-84-2225 (のぼりべつクマ牧場)

URL <https://bearpark.jp/yukar/>

時間(最終入場)	9:00~17:00 ※10月21日~4月20日は9:30~16:30【最終】閉館時間40分前まで
休館日(2025年度)	保守及び強風等によるロープウェイ運休時は、一時休村又は終日休村
アクセス	「登別東IC」より車で約10分、JR「登別駅」より路線バスで約15分、「登別温泉バスターミナル」より徒歩約5分
料金	一般3,000円、中・高校生3,000円、4歳~小学生1,500円【団体】(10名以上)2,600円
団体の受入	10名以上(要事前申請)
ご利用申込方法	電話、メール、FAX
駐車場	普通車/150台、大型車/10台 駐車料金(普通車)500円、大型車1,000円、二輪車200円 ※大型車(業務用ナンバー車)は無料
見学時間	約90分
写真・動画撮影	可能
バリアフリー	一部
館内情報	

11 登別市郷土資料館

登別市



登別市郷土資料館は、登別市の歴史・自然・文化を紹介する博物館で、アイヌ民族の歴史や、明治時代の武士たちの北海道移住、登別温泉とカルルス温泉、昔の生活道具やクッタラ火山の噴火で炭化したトドマツなど様々な資料を展示しています。また、市指定文化財をはじめとする貴重な資料も保管しています。建物は、仙台藩土片倉家が居城していた白石城をモデルとした外観で、周囲には御衣黄などの桜や紅葉などもあり、四季折々の景観も楽しむことができます。

住所 〒059-0016 登別市片倉町6丁目27-2

TEL 0143-88-1339

URL <https://www.city.noboribetsu.lg.jp/docs/shiryokan/>

体験プログラム

日程も含め、事前にご相談させていただきます。

時間(最終入場)	10:00~17:00(11月~3月は10:00~16:00)
休館日(2025年度)	月曜(祝日・休日の場合、開館)、国民の祝日の翌日、年末年始
アクセス	JR「幌別駅」より徒歩32分、道南バス10分
料金	一般190円、中学生以下60円【団体】(15名以上)150円(中学生以下50円)
団体の受入	可能(事前の日程調整が必要)
ご利用申込方法	観覧だけであれば不要、説明等を要する場合は、お電話にてご連絡ください
駐車場	普通車/26台、大型車/2台
見学時間	約40分
写真・動画撮影	他のお客様への迷惑、声を出しながらの撮影は禁止
バリアフリー	1階のみ(2階は階段での昇降になります)
館内情報	

ガイドをご希望される場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

12 室蘭市民俗資料館

室蘭市



古くから天然の良港として発展してきた室蘭の歴史と文化を様々な視点から展示しています。国指定史跡「東蝦夷地南部藩陣屋跡モロラン陣屋跡」に隣接し、縄文から昭和までの室蘭に関する約32,000点の資料を収蔵展示しています。

住所 〒050-0067 室蘭市陣屋町2丁目4番25号
TEL 0143-59-4922
URL <https://www.city.muroran.lg.jp/culture/?content=1516>

体験プログラム

見学のお申込みの際にご希望の日時や内容など、お気軽にご相談ください。ご見学目的を伺い、それに沿った内容でご案内させていただきます。

集合場所は小学3～4年生の場合、50名程度がお集まりいただける広さを確保しております。

時間(最終入場)	10:00～16:00【最終】15:30
休館日(2025年度)	月曜、祝日の翌日、年末年始、資料整理(1月20日～3月19日)市内小中学校長期休業期間中は休館日なし
アクセス	JR「東室蘭駅」よりバスで約25分
料金	無料
団体の受入	可能(要事前申請)
ご利用申込方法	電話
駐車場	普通車/18台(身障者用1台)、大型車/1台
見学時間	約40分
写真・動画撮影	不可
バリアフリー	1階のみ
館内情報	

13 洞爺湖町アイヌ民族共生拠点施設「ウトウラノ」

洞爺湖町



アイヌ民具類の展示や、アイヌ民族の子ども達の教育に一生を捧げた白井柳治郎氏を紹介するコーナーを設けています。

住所 〒049-5615 洞爺湖町本町1番地1
TEL 0142-76-2794
URL http://www.town.toyako.hokkaido.jp/town_guide/welfare_and_nursing_care/wec031/

体験プログラム

アイヌ文様切り絵体験、刺繍体験(小学校高学年以上)など(要相談)

時間(最終入場)	9:00～17:00 【最終】閉館時間まで(17:00閉館・施設)
休館日(2025年度)	土・日・祝日、年末年始(12月31日～1月5日)
アクセス	JR「洞爺駅」より徒歩12分
料金	無料 ※会議室を利用する場合の施設利用料(要予約)は有料
団体の受入	30～40名(要事前申請)
ご利用申込方法	洞爺湖町役場健康福祉課(0142-76-4006)へ電話、メールで事前に相談
駐車場	普通車/15台(身障1台含む)
見学時間	約15～30分
写真・動画撮影	可能 ※ショーケース内の展示物はSNSの使用禁止
バリアフリー	対応
館内情報	

14 ウポポイ(民族共生象徴空間)

白老町



国立アイヌ民族博物館と国立民族共生公園を中核とする「ウポポイ(民族共生象徴空間)」は、先住民アイヌの歴史や文化に関する幅広い理解の促進を図り、アイヌ文化の継承と創造復興を推進するナショナルセンターです。

画像提供:公益財団法人アイヌ民族文化財団

住所 〒059-0902 白老町若草町2丁目3
TEL 0144-82-3914
URL <https://ainu-upopoy.jp/>

体験プログラム

学校団体向けプログラム「はじめてのアイヌ博」「アイヌ料理食体験/1,200円」「ムックリ演奏体験/800円」「伝統芸能上演鑑賞」
※料金は令和6年度実績で令和7年度は変更する可能性があります。

プログラム内容・料金・バリアフリー対応の最新情報は公式WEBサイトをご確認ください。
★料金は、カメラマン960円(大人団体料金と同額)、看護師・介護者・添乗員は無料です。

時間(最終入場)	9:00～17:00 ※時季により異なります 【最終】閉園1時間前まで
休館日(2025年度)	月曜(祝日・休日の場合は翌日以降の平日)、年末年始(12月29日～1月3日)※特別な開園日、閉園日あり(詳細は公式WEBサイト)
アクセス	JR「白老駅」より徒歩約10分
料金*	一般1,200円、高校生600円、中学生以下は無料 【団体】(20名以上)一般960円、高校生480円、引率教員は児童・生徒と同額
団体の受入	20名以上(要事前申請)
ご利用申込方法	公式WEBサイトからのお申し込み
駐車場	普通車/246台、大型車/88台
見学時間	約120分～
写真・動画撮影	可能※一部施設、プログラムを除く
バリアフリー	車椅子貸出(無料)、車椅子対応エレベーター、園内バス、音を体で感じるユーザインタフェース、コミュニケーション支援アプリ、補助犬、多機能トイレ、救護室、障害者等専用駐車場、AED など
館内情報	

15 平取町立二風谷アイヌ文化博物館

平取町



アイヌ文化を正しく受け継ぎ、未来へと伝えていくことがコンセプト。復元したチセをはじめ、民具や工芸品など、人間と神と自然が一体となったアイヌの暮らしと文化を伝える展示資料のほか、ユカラ（英雄叙事詩）の映像など視聴覚資料も充実しています。

住所 〒055-0101 平取町二風谷55
TEL 01457-2-2892
URL <https://nibutani-ainu-museum.com/>

体験プログラム

- ・講話 ・舞踊体験学習 ・ムックリ演奏体験
- ・コースター制作体験（木彫、刺繍）
（10名以上からの体験であること）

ガイドをご希望される場合は、事前にご連絡をお願いいたします。
 体験内容や料金の詳細については、博物館ホームページをご確認していただくか、お問い合わせをお願いいたします。

時間（最終入場）	9:00～16:30【最終】16:30
休館日（2025年度）	12月16日～1月15日、11月16日～12月15日の毎週月曜、1月16日～4月15日の毎週月曜
アクセス	苫小牧からバスで「富川大町」下車、「富川南」からバスで「資料館前」下車すぐ
料金	一般400円、高校生400円、中学生以下150円【団体】（20名以上）350円、引率者は無料
団体の受入	可能（要事前申請）
ご利用 申込方法	電話：01457-2-2892、FAX：01457-2-2892、メール：ranko@town.biratoriri.lg.jp
駐車場	普通車／50台、大型車／11台
見学時間	約30～60分
写真・動画撮影	可能
バリアフリー	対応
館内情報	

16 二風谷工芸館

平取町



二風谷アイヌ文化博物館に隣接する「平取町アイヌ文化情報センター」内に開設。木彫りや機織りなどを仕事にする二風谷の工芸家たちの作品を展示・販売するアンテナショップです。展示販売だけではなく、工芸品づくりの体験もできます（事前予約・有料）。

住所 〒055-0101 平取町字二風谷61-6
TEL 01457-2-3299
URL <https://www.town.biratoriri.hokkaido.jp/soshikikarasagasu/ainusisakusuisinka/ainusisakusuisinkakari/1/2/1/452.html>

時間（最終入場）	9:00～17:00【最終】17:00
休館日（2025年度）	年末年始（12月31日～1月5日）
アクセス	苫小牧からバスで「富川大町」下車、「富川南」からバスで「資料館前」下車すぐ
料金	無料
団体の受入	20名以上（要事前申請）
ご利用 申込方法	平取町立二風谷アイヌ文化博物館に連絡、電話：01457-2-2892、FAX：01457-2-2892、メール：ranko@town.biratoriri.lg.jp
駐車場	普通車／50台、大型車／11台
見学時間	約30分
写真・動画撮影	可能
バリアフリー	対応
館内情報	

17 萱野茂 二風谷アイヌ資料館

平取町



初代館長の萱野茂氏が、約半世紀にわたって収集・製作したアイヌ民具をはじめ、世界の先住民族の民具や絵画など約4,000点を收藏。そのうち202点が国の重要有形民俗文化財の指定を受けています。アイヌの暮らしに息づく思想や信仰などを学ぶことができます。

住所 〒055-0101 平取町二風谷79-1
TEL 01457-2-3215
URL <https://kayano-museum.com/>

時間（最終入場）	9:00～17:00【最終】16:30
休館日（2025年度）	特になし（11月16日～4月15日は、資料館／01457-2-3295に要事前連絡）
アクセス	苫小牧よりバスで「富川大町」下車、「富川南」よりバスで「資料館前」下車すぐ
料金	一般400円、高校生400円、中学生以下150円【団体】（20名以上）一般・高校生350円中学生以下100円、引率者・添乗員は無料
団体の受入	20名以上（要事前申請）
ご利用	※150名収容可能なホールあり
申込方法	電話、FAX（兼用：01457-2-3215）
駐車場	普通車／20台、大型車／2台
見学時間	約30分
写真・動画撮影	可能
バリアフリー	入口にスロープあり。2階展示室へはエレベーターあり。バリアフリーのトイレは無し
館内情報	

ガイドをご希望される場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

18 平取町アイヌ工芸伝承館「ウレシパ」

平取町



「ウレシパ」とは、アイヌ語で「互いに育てあう」という意味。アイヌ工芸の担い手育成の場とともに、地元作家による工芸品制作の様子を見学できる場所でもあります。また、レーザー加工機やUVプリンターなどを活用したアイヌ文様入りのペンダント組立などを気軽に体験できます。(事前予約・有料)

住所 〒055-0101 平取町字二風谷77番地14
TEL 01457-3-7501
URL <https://biratori-urespa.jp/>

体験プログラム

アイヌ文様入りオリジナル「ペンダント組立/1,000円」「マグボトル製作/3,000円」「タンブラー製作/2,500円」「iPhoneケース印刷/1,500円」「スマホスタンド製作(木製)1,000円/(アクリル)1,500円」「ボールペン(ケース付)製作/3,000円」「レーザー加工/1,500円」「UVプリンター/1,500円」その他、お問い合わせください。

ガイドをご希望される場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

時間(最終入場)	9:00~16:30
休館日(2025年度)	年末年始(12月31日~1月5日)
アクセス	苫小牧よりバスで「富川大町」下車、「富川南」よりバスで「資料館前」下車すぐ
料金	無料※各体験プログラムは有料
団体の受入	8名以上(要事前申請)
ご利用申込方法	電話、HPのお問い合わせ
駐車場	近くに公共の駐車場有、身障者用駐車スペース/1台
見学時間	約15~30分※体験時間は内容によって変わります
写真・動画撮影	可能(他のお客様の顔は撮影しないでください)
バリアフリー	入口に軽微な段差あり
館内情報	

19 アイヌ文化情報発信施設イコリ

豊浦町



礼文華海浜公園キャンプ場内にあるアイヌ文化情報発信施設です。キャンプ客の方々に、気軽にアイヌ文化に触れていただけます。アイヌ衣装を着て、写真を撮影することも可能です。

住所 〒049-5333 豊浦町字礼文華海浜地
TEL 0142-85-1111
URL <https://toyoura-feel.com/>

体験プログラム

イコリのみで見学体験プログラムはございません。地元に住むガイドが、アイヌや産業(特に漁業)、洞爺湖有珠山ジオパークなどについてご案内することは可能です。料金:13,200円

体験プログラムについては、1か月前までのご予約が必要です。イコリのみでの体験はございませんので、各種体験プログラムと合わせてご利用ください。毎年7月下旬の土曜日に、カムイノミ・イチャルパを開催しております。事前にお問い合わせいただければガイド付きで見学が可能な場合がございます。(有料)

時間(最終入場)	9:00~17:00
休館日(2025年度)	12月28日~1月5日 ※悪天候時は休業する場合があります
アクセス	JR「豊浦駅」より車で20分、JR「礼文華駅」より徒歩15分
料金	無料
団体の受入	団体訪問やご利用は、事前にお問い合わせ
ご利用申込方法	電話
駐車場	普通車/50台、大型車/10台
見学時間	約20分
写真・動画撮影	可能
バリアフリー	対応
館内情報	 ※自販機はキャンプ場内

アイヌ文化 知り 語り

現代にも息づくアイヌの人々の「ことば」

道内の市町村名の多くがアイヌ語に由来



アイヌ語は日本語と異なる独自の言語ですが、実は身近に触れられるアイヌ語があります。北海道内の地名がそれ。「登別」「稚内」など、アイヌ語で「川」を意味する「ベツ」「ナイ」(漢字では「別」や「内」をあてた)を含む地名が多くあります。このことから、アイヌの人々の暮らしが川に密接に関わっていたことも推測できます。

人から人へ伝えられ、育まれた口承文芸



アイヌ語は、多くの口承文芸を育んできたことでも知られています。口承文芸とは、文字で書かれたものを読むのではなく、語り手の話を聞いて、それを楽しむことで伝えられてきたもの。内容は多様ですが、自然の中で生きる知恵などが盛り込まれていることも多く、話を聞く中でさまざまなことを学べるようになっていきます。



Ainu Museums in Hokkaido

気候に恵まれたエリアに残る
アイヌの人々と和人の共生の歴史。

道南エリア

20 函館市北方民族資料館

函館市



1926年に建設された旧日本銀行函館支店の建物を活用した資料館で、アイヌ民族をはじめとする北方民族の資料を収蔵・展示しています。展示室では、衣装や生活用品をはじめ、世界的にも学術的にも価値の高い資料がテーマごとに紹介されています。

時間(最終入場) 4~10月/9:00~19:00、11~3月/9:00~17:00
休館日(2025年度) 年末年始(12月31日~1月3日)
 ※館内整理等の休館日あり
アクセス 函館市電「末広町」より徒歩約1分
料金 一般300円、学生・生徒・児童150円、その他お得な共通券あり
 【団体】(20名以上)20%引き、引率者は原則無料

団体の受入 200名(要事前申請)
ご利用申込方法 電話、メール、FAX
駐車場 なし
見学時間 約45分
写真・動画撮影 写真可能(フラッシュ禁止) 動画原則不可(要事前申請)

バリアフリー バリアフリー対応出入り口・トイレ・エレベーターあり、貸出用車椅子1台あり

館内情報

住所 〒040-0053 函館市末広町21-7
TEL 0138-22-4128
URL <http://www.zaidan-hakodate.com/hoppominzoku/>

体験プログラム

- ・「北方民族文様の切り紙細工体験」切り紙細工を通してアイヌ民族やウイリタ民族の文様を再現:1人100円(中学生以下無料)1人~20人程度
- ・「ムックリ製作・演奏体験」アイヌの伝統楽器「ムックリ」を製作
- ・演奏:1人1,000円(要事前申込) 1~10人程度

・ガイドは(4月~10月:9時~15時) ※その他の時間帯は要相談となります。
 E-mail: hoppominzoku@zaidan-hakodate.com

21 八雲町郷土資料館・木彫り熊資料館

八雲町



八雲町郷土資料館では、考古・尾張徳川の開墾の歴史・八雲地域のアイヌ文化に関する展示を行っています。併設する木彫り熊資料館では、八雲の木彫り熊をはじめ北海道の代表的な木彫り熊を展示し、その歴史や文化などを紹介しています。

時間(最終入場) 9:00~16:30【最終】16:30
休館日(2025年度) 月曜、祝日、年末年始(12月29日~1月5日)
アクセス JR「八雲駅」より徒歩約10分
料金 無料
団体の受入 案内は20名まで(要事前申請)
ご利用 ※自由見学80名程度まで

申込方法 電話
駐車場 普通車/12台、大型車/2台
見学時間 約20分~60分(時間に合わせて対応)

写真・動画撮影 一部撮影不可

バリアフリー 展示室は2階にあり、資料館は階段のみだが、隣接の公民館のエレベーターを利用してアクセス可能

館内情報

住所 〒049-3112 八雲町末広町154番地
TEL 0137-63-3131 (八雲町教育委員会代表番号)
URL <https://www.town.yakumo.lg.jp/soshiki/kyoudo/>

体験プログラム

展示の解説

集合場所は20名までなら可能。80名なら駐車場利用となります。
 ガイドは、来館のタイミングで学芸員が対応できるときに限りです。